

日本アートマネジメント学会
2025 年度第 27 回全国大会〈名古屋〉

アート×テクノロジーが拓く まちと未来

11月8日(土)

概要：シンポジウム①

「劇場・美術館を核とした都市再生の可能性
～名古屋市金山地区の場合～」

日本アートマネジメント学会賞授賞式

シンポジウム②

「落合陽一が語る
アートとテクノロジーが創る未来」

懇親会

時間：12:50～17:45 (12:30 受付開始)

会場：名古屋都市センター ホール
(名古屋市中区金山町1丁目1-1 金山南ビル 11 階)

定員：150 名 (先着順)

11月9日(日)

概要：分科会発表 [研究発表・実践報告・ポスター発表]

時間：9:40～16:10 (9:20 受付開始)

会場：名古屋芸術大学 東キャンパス
(愛知県北名古屋市熊之庄古井 281)

11月7日(金)

エクスカーショント「やきもののまちと芸術祭を巡る」

時間：11:00～17:00

会場：国際芸術祭「あいち2025」
愛知県陶磁美術館・瀬戸市のまちなか

参加費：2,000 円 + 現代美術展チケット代

定員：15 名 (先着順)

※学会員 (学生・賛助会員を含む) のみご参加いただけます。

お申し込み (11月8日, 9日分)

申込締切：10月31日(金) 17:00

右記の QR コード・または学会 HP より
お申し込み専用ページにアクセスし、
事前にチケットをご購入ください。

<http://ja-am.org/>



参加費 (11/8,9 の両日分 単日も同額)

会員：3,000 円 (学生会員：1,000 円)

非会員：3,500 円 (学生非会員：2,000 円)

※懇親会費 (11月8日)：6,000 円

11/8 (土) シンポジウム

会場：名古屋都市センター 11階 ホール
アクセス：JR・名鉄・地下鉄「金山」駅南口すぐ

12:30 受付開始
12:50～13:00 開会式
13:00～15:00 シンポジウム①
**「劇場・美術館を核とした都市再生の可能性
～名古屋市金山地区の場合～」**
登壇者：伊藤 孝紀 (名古屋工業大学准教授・建築家・
デンマーク王立アカデミー客員教授)
堀 啓輔 (名古屋市観光文化交流局担当課長)
江口 周 (名古屋市住宅都市局担当課長)
佐藤 友美 (クリエイティブリンクナゴヤディレクター)
進行役：松森 隆一 (嘉悦大付属地域産業文化研究所客員教授/
日本アートマネジメント学会中部部会員)

名古屋市の中心市街地である金山地区では、現在、劇場を基点とし、さらにはウォークアブルな空間をキー概念とする再開発が進められている。また、まちづくりの一環として、旧ボストン美術館の利活用も課題となっている。先進技術の息づくモノづくり愛知で、アートを基点とするようなまちづくりが可能なのか、中部圏の各所で都市開発やエリアマネジメントを手がけてきた伊藤孝紀氏をゲストに迎え、先進事例も含め、金山の可能性を聞く。また、行政と研究者の視点からのディスカッションの機会を設け、多様な視点から議論を深める。

15:00～15:40 日本アートマネジメント学会賞授賞式
15:45～17:45 シンポジウム②
**「落合陽一が語る
アートとテクノロジーが創る未来」**
ゲスト：落合 陽一 (筑波大学デジタルネイチャー開発研究センター長・
准教授・メディアアーティスト)



聞き手：長津 結一郎 (九州大学大学院芸術工学研究院准教授/
日本アートマネジメント学会九州部会員)

AIの急速な発展やパンデミックを経て、現代社会は新たな価値観と社会像を見つめ続けている。次世代の創造的なアイデアを具現化するためには、革新的な「テクノロジー」の力と、社会に新たな視座や課題を提起する「アート」の力が必要だ。本シンポジウムでは、「できないこと」の壁を取り払い、「できること」を拡張することで人間の個性が生きる社会を目指すプロジェクト「クロス・ダイバーシティ」を展開する落合陽一氏をゲストスピーカーに迎える。長津結一郎氏との対話では、芸術を通じた社会包摂の観点も加え、大会テーマである「アートとテクノロジーが拓くまちと未来」をさらに掘り下げる。

18:30～20:30 懇親会(別途参加費) 会場：アロハテーブル アスナル金山 (アスナル金山1F、金山駅北口徒歩1分)

11/9 (日) 研究発表・実践報告・ポスター発表

会場：名古屋芸術大学 東キャンパス
アクセス：名鉄犬山線「徳重・名古屋芸大」駅より東へ徒歩8分

9:20 受付開始
9:40～15:20 分科会発表 [研究発表・実践報告・ポスター発表]
12:25～13:10 ポスター発表コアタイム
15:30～16:10 全体会

「共創・支援」「地域資源」「アートの未来」「マーケティング」「人材育成」「文化政策」などのテーマに分かれ、アートマネジメントに関する研究発表や、活動の実践報告を行います。それぞれの発表・報告の詳細、予稿集はお申し込みいただいた方にお送りいたします。

11/7 (金) エクスカーション

参加費：2,000円＋美術展チケット代 集合場所：愛知県陶磁美術館 瀬戸市南山口町234
定員：15名(先着順) アクセス：リニモ「陶磁資料館南」駅下徒歩600m

11:00 愛知県陶磁美術館 本館 集合・受付
11:00～12:30 国際芸術祭「あいち2025」レクチャー
13:30～ 瀬戸市のまちなか会場へタクシーで移動 ※相乗りで移動します
14:00～17:00 瀬戸市のまちなか会場見学開始
※「ラーニングセンターせと」にて途中参加可

国際芸術祭「あいち」は、県内の都市のまちなかにも展開している。今回のエクスカーションでは、やきものの街である瀬戸市にて、陶磁美術館や窯業に関する施設のほか、旧小学校などを巡る。

- ・ 学会員(学生・賛助会員を含む)のみご参加いただけます。
- ・ 美術展チケットは特別価格にて購入できます。(当日渡しとなります)
- ・ 昼食代は別途必要です。
- ・ 終了後、有志の懇親会を行います。

エクスカーション申込用QRコード
申込締切：10月31日(金)17:00



参加費 (11/8,9の両日分 単日も同額)

会 員：3,000円 学生会員：1,000円
非会員：3,500円 学生非会員：2,000円
※懇親会費(11月8日)：6,000円

お申し込み

申込締切：10月31日(金)17:00

右記のQRコード・または学会HPよりお申し込み専用ページにアクセスし、事前にチケットをご購入ください。
<http://ja-am.org/>



お問い合わせ

日本アートマネジメント学会中部部会事務局
jaam_chubu@yahoo.co.jp
※常勤体制ではないため、ご返信にお時間をいただく場合がございます。

※申込者多数の際には先着順とし、定員になり次第、受付を終了いたします。
※当日の記録は、本事業の運営・広報に使用する場合がございます。
※内容・時間は変更になる場合がございます。最新の情報は学会HPにてご確認ください。
※お預かりした個人情報は厳重に管理し、本事業の運営及びご案内のみに使用いたします。